



## 美味しいそば味わって

**町** 内のそば店14店舗で組織する大石田そば街道振興会(海藤均会長)の会員が2月22日(水)に水明苑を訪れ、利用者と職員に打ちたて茹でたてのそばを振舞いました。これは振興会が大石田の美味しいそばを食べてもらおうと毎年行っているもので、会員らは利用者が集まる中でそば打ちを実演しました。また、利用者のそば打ち体験もあり、会員から「上手だね」などとほめられながら「こね、のし、きり」といった作業を行い、作業が終わると見守っていた利用者や職員から拍手が贈られていました。そば打ちを体験した利用者は「毎年楽しみにしています。うまかったです」と話していました。その後、茹でたてのそばが振舞われ、利用者たちは美味しそうに味わっていました。

## いきいき元気に楽しもう

**い** きいき大石田福祉のつどいが2月26日(日)に福祉会館大ホールで行われ、老人クラブ活動に尽力された方への表彰が行われたほか、各地区の趣向を凝らした歌や踊りが披露されました。オープニングとして披露された寸劇「認知症を正しく理解しよう!」では、地域包括支援センターや社会福祉協議会のメンバーが、ご飯を食べたことを忘れる、財布をしまい忘れて家族を泥棒扱いするなど、身近に起こる認知症の問題をわかりやすく伝えていました。芸能演芸会では、各地区の趣向を凝らした出し物が披露されたほか、アトラクションとして大石田唱和会、エコミュージック、大石田町民謡研究会が歌と踊りで会場を盛り上げていました。



## 親子でかもしか修了式

**か** もしかクラブの修了式と親子読書活動「親子のつどい」が2月21日(火)に福祉会館大ホールで開催されました。かもしかクラブ修了式では町内3つの保育園の年長児43名に修了証とランドセルカバー、防犯ブザーが贈られました。また、村山総合支庁の職員が交通安全を啓発する手作りの大型紙芝居の読み聞かせを行ったほか、最後に「ストップの約束」を園児全員で再確認しました。

引き続き行われた親子のつどいでは、大型絵本お読み聞かせやピアノの演奏にあわせてリズム遊び、人形劇の上演などが行われ、親子で触れ合いながら楽しんでいました。

# ニュース 玉手箱

身近なできごとや楽しい話など、広報紙で紹介したい話題をお気軽にお寄せください。町のホームページの「早耳通信」でも、大石田町のいろいろな話題を紹介していますので、ぜひご覧ください。

<http://www.town.oishida.yamagata.jp>

■総務課 総務グループ TEL 35-2111 内線218



## パステルカラーの花々でひと足先に春を

**き** らめき女性セミナー「春を感じるフラワーアレンジメント教室」が3月4日(土)に福祉会館第1研修室で行われ、約20名の女性が明るいパステルカラーの花を使ったフラワーアレンジメントを楽しみました。参加者らはバラやガーベラ、ミモザやスイートピーのなど淡い色どりの花々を使ったフラワーバスケット作りに挑戦し、講師の伊藤絹枝さん(下宿)から同じ色をまとめないことなどの指導を受けながら、柔らかな色合いの春らしいバスケットを作りました。バスケット作りの後は伊藤さんが用意したハーブティーを楽しみ、お互いの作品を見せ合ったりしながら、楽しいひと時を過ごしていました。



## スノーシューで冬の絶景を満喫

**ス** ノーシュートレッキングin大石田が2月26日(日)に行われ、町内外から参加した家族連れなど約30名が、雪原の山歩きを楽しみました。これは大石田アウトドアクラブ遊Be隊(柴田和徳代表)が開催したもので、参加者はスノーシューという西洋風かんじきを履き、遊Be隊メンバーの案内のもと、あつたまりランド深堀をスタートして町民の森展望広場までの足跡がない真っ白な雪の上を歩いて登りました。また、頂上での休憩中には、チョコレートをとかしてチョコフォンデュを楽しみつつ、自分の足で登って来なければ見ることができない絶景を味わっていました。

